

課題名 (5) 地域資源を生かした起業活動支援

1 全体計画における進捗状況

現状(平成19年度)

・ベンチャー農業者数(戸・法人)	0
・企業グループ新規商品数	—
・女性起業グループ数	32
・熟年農業者数	25

目標(平成22年度)

・ベンチャー農業者数(戸・法人)	3
・企業グループ新規商品数	3
・女性起業グループ数	34
・熟年農業者数	26

21年度 実績

・ベンチャー農業者数(戸・法人)	2
・企業グループ新規商品数	2
・女性起業グループ数	34
・熟年農業者数	26

2 本年重点を置いた活動対象とねらい

【活動対象】 認定農業者、企業グループ、女性
熟年起業グループ

【ねらい】

- ・意欲ある認定農業者等が取組む農産物加工・商品開発を支援する。
- ・企業グループが取組む商品高度化・地産外商・食品衛生管理の強化を支援する。
- ・地産地消に取組む女性・熟年起業グループが取組む商品開発・PR活動を支援する。
- ・新規女性・熟年起業グループ等の育成を図る。



■アグリビジネススキルアップ講座開講式(6/26)

3 活動の経過と成果

1) 認定農業者に対する経営の多角化の推進

- ・経営の多角化に向け、農産物等の資源を活用した魅力ある商品づくり、経営管理や新たな販路拡大など、更なる農業経営の発展のために必要な知識、技術の習得と向上をねらいアグリビジネス農産加工スキルアップ講座を年6回開催した。講師には農業試験場の職員や販売コンサルタントの金田晃氏、白田典子氏を迎えた。受講者延べ人数は220人。

第1回(6/26)は、米(米粉含む)の加工の理論とお米のヨーグルトの実演を行い、経営計画の立て方を指導した。

第2回(7/29)は越前町にある凍結乾燥機の見学とそれからできる加工品の紹介や経費の試算を提示した。その後、越前町生涯学習センターに会場を移し、野菜の保存と塩蔵並びに冷凍保存についての講義と実習を行った。

第3回(10/23)は大野市蔵生「ゆいファーム」に大豆加工について先進事例調査を実施した。その後食品加工研究所に会場を移し、第2回の塩蔵・冷凍野菜を使用した加工実習(しば漬けとトマトソース)と殺菌方法について学習した。更に、経営計画の立て方と事例紹介を行った。



■凍結乾燥機見学と製品の紹介(7/29)

第4回(11/20)は、麴の作り方と味噌づくりの実

習、味噌加工経営計画と事例紹介を行った。味噌加工を行っている人は多く、味噌の感応試験も行った。味噌の評価は麴で決まるとのことで、麴づくりの大切さを認識した。

第5回(1/8)は、農産物加工品等の販売についてエスピーケイ研究所の金田晃氏による講演と情報交換会を実施した。

第6回は(2/4)は良品工房の白田典子さんによる消費者視点の商品作りについての講演と商品研究を行った。

今後、委託加工でアグリビジネスに取り組む意向のある組織が2経営体出てきた。

2) 企業グループに対する商品高度化・食品衛生管理の強化支援

(1) 商品の高度化支援

米、青大豆、そばについて新商品の開発支援を行い、併せて業者との連携を促した。専門家による評価や商談会を実施した(12/2)。

昨年度開発した米粉入りの機械打ちそば麺(ほっと今庄)については特許の出願をした。

(8/21)



■ マッチング商談会(12/2)

(2) 食品衛生管理の強化支援

平成20年度から県版 HACCP 取得に向け、衛生管理体制を整備していたおこもじ屋(池田町)が、県版漬物製造業、惣菜製造業の HACCP を取得(10/20)した。漬物製造業では県で第1号の取得となった。さらに同町内の法人組織が HACCP 取得に関心を示したので、HACCP 取得を念頭に置いた衛生管理等の支援を行っている。



■ HACCP 認証式(10/20)

3) 女性・熟年起業グループの新規育成と活動支援

(1) 起業活動の向上支援

販売金額が1000万円を超える組織に対して、法人化を働きかけ、現在検討中である。

(2) 新規グループの育成と支援

味噌加工を取得したいという坂口味噌造り同好会に対して、漬物加工、仕出し弁当の加工許可の取得を働きかけ、営業許可を取得した。



■ アグリビジネスの取組みを発表(1/8)

4 今後の方向と課題

今後、認定農業者等が経営の多角化に向け、実際にアグリビジネスに取り組むため、具体的内容を盛り込んだ個別研修や集合研修を開催する必要がある。

また、企業グループに対しては、地場産のものを活かした特徴のある加工品の開発や体験メニューの提案などが必要である。

さらに、地産地消の推進を強化するために、女性・熟年起業グループの掘起しや育成が継続的に必要である。このため、

- ・認定農業者等に対する経営の多角化の推進
- ・企業グループに対する商品高度化・食品衛生管理の強化支援
- ・女性・熟年起業グループの掘起しと育成に取り組んでいきたい。(館)